

## ピアサポーターに関する社会の流れ

2007年がん対策基本法策定に伴い、「がんに関する相談について、心理、医療や生活・介護など、様々な分野に関する相談を提供する」ことを目的とした「相談支援センター」が設置されました。

これにより、がん患者サロンや患者と同じような経験を持つ者（ピア・サポート）による、相談支援や情報提供に係る取組みも広がっています。

がん患者の不安や悩みを軽減するためには、がんを経験した者も患者に対する相談支援に参加することが必要であることから、国と地方公共団体等は、ピア・サポートを推進するための研修を実施するなど、がん患者・経験者との協働を進め、ピア・サポートをさらに充実するよう動き始めました。

したがって近年では、がん患者又はその家族が行うピアサポートに対し、相談事業に関する基本的なスキルを患者家族らががんの当事者が身につけるための研修プログラムが成人のがんでは開始されています。



## 小児がんピアサポーター推進協議会 設立へ

小児がんは、2012年のがん対策推進基本計画にて初めてその対策が明記され、小児がん拠点病院が指定されました。しかし、成人のがんとは異なり、小児がんピア・サポートへの取り組みは国の事業化には至っていません。現在、小児疾患のピア・サポーター養成の取り組みは、各地方自治体と民間団体での独自の講座を開設しているだけで、小児がん特有の内容ではないのが現状です。

2008年より全国の小児がん患者・家族会は、情報交換・活動共有を目的として約40団体とネットワークを構築し、互いに活動を支援しています。2013年、その中の有志団体10団体の代表で「ピアサポーター推進協議会」を設立しました。

### 主旨

本会は、小児がんの患者家族が行うピアサポートに対し、相談事業に関する基本的なスキルを身につけるための研修を行い、全国における相談事業の均てん化を図ることを目的としています。

今後小児がんの家族らのピアサポートによって、心理・生活・養護・教育など小児がんに特化した様々な分野に対する相談を確実に提供する体制を構築することを目標にしています。

## 小児がんピアサポーター推進協議会の メンバー

小児がんピアサポーター推進協議会に携わる  
親の会 10 団体

- ・国立成育医療研究センター小児がん患者家族の会  
あすなろクラブ
- ・京都大学医学部附属病院親の会  
きょうとたんぼぼの会
- ・日本大学医学部附属板橋病院小児科親の会  
げんきの会
- ・国立がんセンター中央病院親の会 コスモス
- ・兵庫県立こども医療センター さくらんぼの会
- ・全国小児脳腫瘍の会
- ・全国ユーズイング肉腫の会
- ・東京女子医大小児脳腫瘍の会 にじいろ電車
- ・聖路加国際病院親の会 リンクス
- ・京都府立医大附属病院 かがやく未来



## 小児がんピアサポーター推進協議会の これから

年2回の「小児がん親の会ピアサポーター養成研修会」の開催（関東地方、関西地方）の2か所で開催

◇ 2016年度小児がんピアサポーター  
養成研修会開催日時

・2016年10月1日（土）～2日（日）  
10時～16時 国立成育医療研究センター

募集人数： 25名

・2017年2月4日（土）～5日（日）  
10時～16時 京都大学医学部附属病院

募集人数： 25名

参加してみたい親の会の皆様は、事務局までご連絡ください。受け付け順でのご案内になります。

多くの親の会の皆様に参加していただきたいと思っておりますので、申し込み多数の場合は1団体2名までとさせていただきますなど、人数の制限を設ける場合もございます。ご了承くださいませ。

### 小児がんピアサポーター推進協議会連絡先

E-mail : syonipiasapo@gmail.com

小児がんピアサポーター推進協議会事務局

(国立成育医療研究センター

小児がん患者家族の会あすなろクラブ)

\* 協賛 \*

全国小児がん患者会ネットワーク

<http://ssj-gan.net/>

## 小児がんピアサポーター 養成研修会について

小児がんピアサポーター推進協議会



# 小児がんピアサポーター養成研修会テキスト

2016年7月発行



企画 小児がんピアサポート推進協議会

- 内容
- 第1章 家族会とは
  - 第2章 小児がん家族会での  
ピアサポートのめあて
  - 第3章 小児がん家族のための  
ピアサポーターとしての基礎知識
  - Q&A ピアサポーターのためのQ&A
  - 付録 全国小児がん親の会一覧  
全国小児がん支援団体リスト  
小児がんに関連する社会保障制度